

資料 3



氏名 池田 結
出身地 西郷村

私は自分の将来を想像した時、環境問題について考えることが多くなりました。その中で林業に関心が向き、今回アカデミーに応募しました。

林業は危険が多いといわれています。そこから、講義や実習等では、当事者意識を持ちつつも、客観的に学ぶことを心がけています。その理由は、先入観により自分の中での林業の立場を狭めないためです。林業は社会的貢献、役割は大きいにも関わらず、一般的に良い印象を持たれる機会が少なく感じます。だからこそ、技術と知識、林業の「今」と「これから」を学び、他の第一次産業と同様に身近な産業であることを伝えていき、環境問題はもちろん、山と人々の距離を縮めるための役割を担っていきたいと考えています。



氏名 池田 竜太
出身地 埴町

私は去年まで大学に在学し、大学三年になる頃は新型コロナウイルスの影響でオンライン授業を実家のほうで受けるようになり、親が経営している林業会社を手伝う機会が増えるようになりました。実際に仕事現場に行ってみて、自然に触れあいながら仕事をするというところに魅力を感じ、林業に興味を持ちました。

「林業アカデミーふくしま」で資格取得ができるだけでなく、林業の最先端技術を学ぶことができるため受講を決意いたしました。卒業してからは、家業を継ぐだけでなく、林業を知らない人に林業の楽しさ、すばらしさなど情報を発信していきたいと考えています。



氏名 宇野太郎
出身地 東京都大田区

色々な職を経験したからこそ、私はここにたどり着いた気がします。

やってみたい、けど調べれば調べるほど給料面での不安が多く一步を踏み出せないでいた。そんな時にコロナという流行り病が来たのだ。これが、私を動かした大きな理由ではないだろうか。

いざ、林業という分野に転職するにあたり、調べると問題課題が予想以上に大きいと感じた。だからこそ、その現状を少しでも打開していきたい。それが一滴の雫だとしても後には大きな影響になって変化改善されるきっかけになればと。

林業事業体に就職しながら、現状の林業を学ぶよりいい方法はないかと調べていたら「林業アカデミーふくしま」にたどり着いた。福島県は、私の父の故郷で私にとっても第二の故郷の福島で学びたいと思い応募しました。

数年間は私個人が林業を知り技術を得て行くことを第一優先にはなりますが、福島県が他の都道府県に「福島県の林業を参考にしたい」と思われるような県にするための一員になって行ければと思っています。

資料 3



氏名 大野 瑞希
出身地 二本松市

私の家は農業と林業を営んでいます。冬のみ林業をやっていて高校生くらいからは手伝いをしていました。最初は重労働でつらいイメージがありましたが、実際にやってみると意外と楽しくやりがいと達成感が味わえました。私は現場に行き機械を操作したりチェーンソーを使う仕事をしていきたいと考えているので、林業についての知識や技術を深く学びたいと思っています。高性能林業機械やチェーンソーなどの扱いを基礎から応用まで身につけたいです。

研修終了後は家業の林業を継ぎ、林業アカデミーで学んだことを十分に生かし地域の森林の再生や福島県の林業の発展に貢献したいと考えています。



氏名 大原 武男
出身地 埼玉県

私は埼玉県出身で、前職は製造業の事務職をしておりましたが、自然の中で仕事がしたいと考え浮かんだ仕事が林業でした。

幼い頃、祖父に連れられて山に入り伐倒作業を手伝った楽しい記憶が蘇ってきました。

何気なくネット検索した時に『林業アカデミーふくしま』開講を知り応募致しました。

『林業アカデミーふくしま』は新しい学び舎がつくられ、全国で初めて導入されるハーバスタシミュレータを操作出来る事がとても楽しみです。

チェーンソーや林業機械等の操作技術や専門知識を身につけ、林業のプロフェッショナルとなり、福島県の森林の未来を見据え、林業を通して心身共に安らぎある社会づくりに貢献したいと考えております。



氏名 菅野 雅樹
出身地 二本松市

私はあまり林業について興味がなかったのですが、祖父が林業を行っていて色々な話を聞いているうちに自分でも興味を持つようになりました。

自分でも林業について調べるようになり、ハーヴェスタという重機の動画をみてすごいと思い私でも操縦してみたいと思うようになりました。

祖父のいる会社ではほとんどの人が70歳以上で高齢化がかなり進んでおりその問題を解決するには林業の機械化をもっと進め、効率的に作業を行えるようにする必要があると話を聞きました。

林業アカデミーの事前説明会でドローンの展示を見てすごいと思いました。ドローンを使用すれば測量や苗木の植え付けの苗運びが楽になると聞き、ぜひアカデミーでこのような技術を学び物にし祖父の会社で活躍したいと思います。

資料 3



氏名 小泉 朋也
出身地 郡山市

私が林業アカデミーふくしまを志望した理由は、現在の林業、そしてこれからの林業の課題をよく知った上で、林業従事者の一人として自分の目標を明確にしたいと思ったからです。何も知らずに仕事を始めるのと、背景を理解して目標を持って仕事をするのでは効率もモチベーションも大きく変わりますし、後者なら徐々にスケールを広げて様々な課題をクリアできると思っています。その為、私はこの林業アカデミーふくしまという一年間の研修で、知識という大きな力と、チェーンソー等の基礎技術をしっかりと身につけられるよう、日々精進していきたいと思っています。



氏名 齋藤 宏樹
出身地 福島市

「社会のために」「福島のために」「自然のために」
人生40年間、想いはあるものの、具体的な手段を見つけられずにいました。ある時、自分の名前を一字一字眺めていると、「樹」とありました。次の瞬間、インターネットで「福島県 樹木 貢献」を検索しました。そこからは、あっという間に想いが具体的な形となって現れました。

「林業」ということ、「福島は森林資源が豊かな県」だということ、「担い手に泣いている」ということ、そして克服するために「林業アカデミーふくしま」が始まるということ。自分が求めていることと、福島が求めていることが重なっている。これは「使命なのだ」と直観しました。共に学ぶ研修生と「浜・中・会津」を「林業」でつなぎ、福島が躍動する将来のイメージがそれ以来、頭から離れません。アカデミーで修めた知識・技術・資格をもって、具体的に貢献できるよう邁進します。



氏名 田中 裕顕
出身地 喜多方市

私が林業アカデミーふくしまを志望した動機は、「自然に触れ合える仕事がしたい！」と思い立ったことが始まりです。とは言ってもピンとこず、漠然とした思いで調べていくなかで、林業を見つけ興味を持ち、林業の現状や問題点等も知りました。そして、これからの林業を支える一員になりたいと思いました。

林業はこれから注目される産業だと思っています。しかし、解決していかなければならない問題点も多くある産業です。新しい世代として、林業を盛り上げ、問題を解決する一員となれるよう、ここ林業アカデミーふくしまにて基礎となる知識と技術の習得、また先進技術にも精通した「杣人」になれるよう同じ志の仲間と共に精進していきたいと思っています。

資料 3



氏名 野村 勇太
出身地 福島市

私が福島の林業に興味を持ったきっかけは、幼い頃からキャンプや溪流釣り、スキーなどに触れていたことにあります。大学では情報工学を専攻していましたが、自分が熱意をもって取り組むことのできる仕事は何かということに悩んでいました。大学生の間にたくさんの野山を巡り、この自然のすばらしさを守ることを生きがいとしたいと思うようになりました。林業アカデミーふくしまはそんな思いを抱いている私にとってもぴったりでした。私の夢、目標が二つあります。私の大好きな磐梯山を中心とした森林環境の保全と発展、林業という産業をもっと認知していただく、ことです。そのためにも実りのある1年にしたいと思います。



氏名 橋本 裕樹
出身地 須賀川市

私が林業アカデミーふくしまを志望した理由は、福島県内の放置され手入れが行き届いていない、荒れてしまった森林を整地したり、林業という分野をもっと多くの人に知ってもらうためにどうしたら良いのか高校の時に思っていたところ、進路指導の先生に勧められた学校がここ林業アカデミーふくしまでした。パンフレットなどで調べたところ県内外の方の指導や高性能な機械での学習ができるということなどを知り興味がわき、オリエンテーションなどにも参加しここで多くの知識を学びたいと思い志望しました。原発事故で放射線の影響で行けなかった浜通りの荒れてしまった森林を整地し、きれいになったことをネット上などに発信し多くの人に知ってもらえるよう頑張っていきたいです。



氏名 穂積 直人
出身地 白河市

私がなぜ林業アカデミーふくしまを志望したのかというと、高校二年生だった時、インターンシップで林業を体験し、これまで将来何をしていきたいのか、どのような職業が向いているのかと迷っていたことが、まるで嘘だったかのように「自分は林業従事者となって社会に貢献していきたい」という強い目標が生まれました。インターンシップの時に働いていた方々は、とても輝いており、一人一人が仕事に誇りを持っていて、林業という職業がどれだけ大切でなくてはならない職業なのかを私に教えてくださり、アドバイスを頂いたことで、この施設の存在を知り、私の将来の目標の為にこの施設で仕事を行う上で必要な知識や技術、そして資格等を取得し、近い未来「杣人」となり活動していけるよう、精一杯頑張っていきたいと思います。

資料 3



氏名 松本 健成
出身地 会津若松市

私が林業アカデミーふくしまを志望した訳は、林業に対する知識や技術を身に着けたいと思ったからです。

私は、県内で唯一林業について学ぶことのできる会津農林高校の森林環境課という学科で林業について学んでいるうちに、自分も林業をやりたいと思うようになりました。ですが今の自分には、知識も技術も足りないと思っていました。そんな中、林業アカデミーふくしまが郡山にできると聞き、ここで林業について学ぼうと思い入校しました。

今後は、知識や技術を身に着けるだけでなく、今の林業が抱えている課題を少しでも解決できるように、そして立派な杉人として活躍できるように頑張っていきたいと思います。



氏名 渡部 大斗
出身地 会津若松市

僕が林業アカデミーふくしまで林業を学びたいと思った理由は福島県、会津地方の林業に貢献したいと思ったからです。僕は四月までは会津農林高校という高校に通っていましたが。会津農林は福島県で唯一林業を学べる学校であり林業の知識や技術、林業に関する資格を取ることができる学校です。そして僕は会津農林で実習や演習林などで刈り払い機やチェーンソーを扱う中で林業という職業に関わりたいと思うようになっていました。

そして林業の道に進もう思っていたところ福島県で初めての林業を学ぶことができる学校が開講されるということで僕は林業アカデミーふくしまに通い林業に対する知識、技術を学び研修終了後は林業の道に進み福島県、会津地方の林業に貢献していきたいと思います。